

木更津工業高等専門学校	開講年度	平成31年度(2019年度)	授業科目	電子回路Ⅰ(後期)
科目基礎情報				
科目番号	0071	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	電子制御工学科	対象学年	4	
開設期	後期	週時間数	2	
教科書/教材	岩田 聰編『新インターユニバーシティ 電子回路』オーム社、2008年、2300円(+税)			
担当教員	臼井 邦人			

### 到達目標

電子回路の基礎分野として基本增幅回路、負帰還増幅回路、その他各種増幅回路信号などについて学び、計算や説明をすることができる目標とする。

### ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	・基本增幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。	・基本增幅回路の原理を理解できる。	・基本增幅回路の原理を理解できない。
評価項目2	・負帰還増幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。	・負帰還増幅回路の原理を理解できる。	・負帰還増幅回路の原理を理解できない。
評価項目3	・各種増幅回路の原理を理解し回路の計算ができる。	・各種増幅回路の原理を理解できる。	・各種増幅回路の原理を理解できない。

### 学科の到達目標項目との関係

#### 教育方法等

概要	電子回路の基礎分野として基本增幅回路、負帰還増幅回路、その他各種増幅回路信号などについて学ぶ。
授業の進め方・方法	基本的に教科書に沿って講義を進めるが、教科書で不十分な項目についてはプリントを配布し補足する。 講義を行うと共に演習課題を課し、レポートとして提出させる。 授業90分に対して教科書、配布プリントなどを活用して180分以上の予習、復習をおこなうこと
注意点	

### 授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
後期	3rdQ	1週	・基本增幅回路(2)
		2週	・基本增幅回路(2)
		3週	・負帰還増幅回路
		4週	・負帰還増幅回路
		5週	・負帰還増幅回路
		6週	・負帰還増幅回路
		7週	演習
		8週	後期中間試験
	4thQ	9週	・各種増幅回路
		10週	・各種増幅回路
		11週	・各種増幅回路
		12週	・各種増幅回路
		13週	・各種増幅回路
		14週	・各種増幅回路
		15週	演習
		16週	後期定期試験

### 評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポート	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	0	20	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0